



合同会社Byaku

京都市左京区岩倉幡枝町601番地21
TEL:075-254-6091

京ビジネス 手帖

～ともに描く経営の未来～



#販路開拓 #事業計画作成

一緒に悩んで、歩んでくれる

それこそが商工会議所

ならではの支援

この人!と思える

経営支援員との出会い

2020年、Byaku代表の櫻井さんは、起業を機に知人の紹介で京都商工会議所に入会した。当初、スキンケアと香りのブランドを展開していた同社は、その翌年度の「京都知恵産業フェア」に申し込む。この展示会を担当していたのが津川経営支援員(以下、津川)である。第一印象は「1000聞いたら120返してくれる。何かあればこの人に聞けばいい」というものだった。当日は初出展にもかかわらず多くのお客さんと賑わい、商工会議所のもとで出展することの強みを実感したという。

きつかけはいつも

京都商工会議所

その後「知恵・1グランプリ」に

チャレンジ。「白檀の香りのオーガニックミスト」に事業を絞り込み、最終審査まで進んだ。津川から

「肌に直接使うスキンケア商品を扱っていた実績を生かし、成分の安全性を打ち出すべき」との助言を受け、事業計画書を練り上げた。

最近では「飲食店用ディフューザー」事業を開始。小規模事業者持続化補助金の申請支援を受け、採択につながった。また、都内の寺院や大垣書店とのコラボレーションも実現。さらに、昨年の大阪・関西万博では、津川の紹介を機に関西パビリオン京都ブースへの出展を果たした。これをきつかけに、国会議事堂内での取り扱いも決まる等、急成長を遂げている。

人の熱心さこそ、

京都商工会議所の魅力

津川は展示会に必ず来場し、



代表社員

櫻井 勲さん

津川経営支援員

その場でフィードバックを行う等、常に寄り添いながら歩んできた。だからこそ、成果が出た際に真っ先に報告したい相手も、やはり彼女だと語る櫻井さん。「白檀は一人では大きくなれない木。人もまた、周囲の支えやつながりがあつてこそ。商工会議所の価値もそれと似ている気がします」。

今後も前向きに、食欲に取り組んでいきたいと語る櫻井さん。それに応えて津川は新たな商談会へのチャレンジを勧め、「私たちも全力でフォローしていきますよ!」と、ここでも櫻井さんの背中を押していた。

詳細はWebから
ご確認
いただけます



ふわりと広がり後を引かない「あわく、はかない」
香りは、素材の持ち味を生かしている。▶